

## SYGs 第1回ミーティング 議事要旨

2022.2.20（日）12:30～13:00

於：山口市民会館小ホール

最初に、①ミーティングは練習日等を活用して開催するため、ミーティングの最後には次回の開催日を決める。②ミーティングの時間は、原則30分程度にとどめるため、協議資料を事前にメンバーに配布するよう努める。などを申し合わせる。

### 1 メンバー自己紹介

（出席）岡田実、八木資義、桑原洋一、城久美子、藤元徹、秋本浩之

（欠席）八木美濤

### 2 検討チーム名協議

- ・資料1に基づいて検討チームの設置趣旨などの説明があった後、仮称となっている検討チームの名称をメンバー間で協議。

（資料1）活動継続方策検討チーム（仮称）の設置について

- ・各メンバーから、YCAP、OKaYCAP、SYGs、SAGs、かがやきチーム、山響黒字に転換チーム、チームセプタグラム、チーム7など多くの案が出たが、SYGs (Sustainable Yamakyo Goals) に決定。

### 3 山響決算状況協議

- ・資料2、資料3に基づいて山響の決算状況の分析と今後の見通しについて説明があった後、メンバー間で協議。

（資料2）山口県交響楽団決算状況（2013決算—2021予算）

（資料3）山響の決算分析と今後の見通し

- ・今後は、毎年60万円程度の赤字が見込まれるので、この60万円をどう工面するかが大事。
- ・補助金に依存していたことがよくわかる。
- ・巡回芸術劇場が半減したことやオケクリの廃止、エネルギーコンサートなどの依頼演奏の減少など、収益源が少なくなったことも大きな要因。
- ・定期演奏会の山口銀行スポンサーは重要だが、今後も継続的に支援してもらえるか懸念がある。

### 4 その他

- ・1/22開催の役員会では、①練習会場費が多額になっている。練習会場に工夫はできないか。②広報が大事だ。広報について検討してもらいたい。③定期演奏会の賛助出演料が多額になっている。できるだけ団員で演奏できるように考えられないか。④法人化やクラウドファンディングの利用などを検討してもらいたい。⑤定期演奏会を聴かれた人から友の会に加入したいとのメールがあった。友の会は検討できない

いか。などの意見があった。これらについては、今後のミーティングの中で検討したい。

- ・事務局から①に関連して、山口市民会館は定期演奏会開催年以外でも年3回までは練習会場費を無料にするとの意向が示されているとの報告があった。
- ・ミーティング後は、その議事要旨をまとめ、山響HPの「団員専用」に掲載する。このことは、メールで団員に通知し、団員からも意見を徴する。
- ・SYGsのメンバーは多すぎるのはいかがでしょうか、7名に限定せず、もっと増やしてもいいのではないかと。→団員へのメールで継続して募ることとする。

## 5 次回協議事項

- ・次回以降のミーティングは、決算事項の項目ごとに協議する。
- ・次回の協議事項は「サマーコンサート」。
- ・次回ミーティングは、3月13日（日）美東センター。

(文責：岡田)